

若手アカデミー学術の未来を担う人材育成分科会の設置について

分科会等名：学術の未来を担う人材育成分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	若手アカデミー
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	大学院において専門教育を受けた人材が、学术界やその他業界において十分に活躍できない状態にあることは、国費を含む教育コストの無益化である。また、学術を担うのは人であり、学术界人口の減少は、学問分野の多様性の毀損に繋がる。本分科会では、高等教育が担う教養教育・専門教育の社会的価値を多角的に評価するための調査・議論を進める。また、大学院生が効果的な教育を受け研究に専心できる環境を構築するための調査・議論を進める。これら以外にも、大学院生を含む若手研究者のおかれる精神的・経済的な環境に対して支援する枠組みのあり方について検討をおこなう。
4	審議事項	1. 教養教育・専門教育の社会的価値に関する多角的な評価 2. 若手研究者のおかれる精神的・経済的な環境への支援
5	設置期間	令和2年12月24日～令和5年9月30日
6	備考	※24期若手アカデミー分科会「若手による学術の未来検討分科会」における議論の中で認知された課題について、焦点を絞った議論をするために25期に新規設置された分科会である。